

昭和村議会だより

第

85

号

平成29年7月15日 6月定例会

＜群馬県昭和村議会＞



第11回「昭和の日」記念イベント



Contents

- 2～3 6月定例会
- 6～7 村の姿勢を問う
- 11 あの問題は今
- 12～13 みんなの声

6月定例会

今定例会は、6月7日から14日までの8日間の会期で開催されました。
承認7件、報告3件、議案5件の計15件が提出され、いずれも原案のとおり可決しました。また、2人の議員が一般質問し、村政の課題について村当局の答弁を求めました。

承認（専決処分）

税条例の一部を改正する条例

平成28年度末で期限が切れる軽自動車税の減免措置、グリーン化特例の適用条件の見直しを行った上で適用期間を2年間延長する等の改正です。

国民健康保険税条例の一部を改正する条例

国民健康保険税の軽減措置で、5割軽減の対象となる世帯の算定で被保険者の乗すべき金額を26万5千円から27万円に、2割軽減の対象となる世帯算定金額を

48万円から49万円に引き上げです。

平成28年度一般会計補正予算（第9号）

3255万5千円を減額

45億5569万8千円

地方交付税1億580万

9千円などの増額です。

国庫負担金395万8千

円、財政調整基金1億938

8万6千円などの減額です。

平成28年度国民健康保険特別会計補正予算（第4号）

661万8千円を減額

総額

14億1431万1千円

一般被保険者療養給付費の実績に伴う減額、出産件数確定による出産一時金などの減額です。

平成28年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）

133万2千円を減額

総額

3億2550万6千円

戸別浄化槽設置費の減額です。

平成28年度介護保険特別会計補正予算（第4号）

9万9千円を減額

総額

7億8274万円

国庫支出金、県支出金などの減額です。

平成28年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）

30万円を減額

総額

7803万7千円

保険料の還付が発生しなかったことなどによる減額です。

報告

平成28年度繰越明許費繰越計算書

強い農業づくり交付金1億1644万6千円、農地

耕作条件改善事業6100万円などです。

放棄した私債権の報告

利用者が所在不明で時効をむかえた岩本駅駐車場使用料9414円、破産等による水道使用料16万2020円が徴収不可能となった。

土地開発公社の財政状況報告

普通預金の金利による収入3508円の利益。



議案

固定資産評価員の選任同意

堤 重典氏(税務課長)を選任。

選任。

村道路線の認定

昭和インター線バイパス事業により、川額J Aガソリンスタンド付近の信号から旧J A久呂保支店付近までの658・8mが村に移管される。当面の間、管理は県が行う。

平成29年度一般会計補正予算(第1号)

4411万7千円を追加

総額

40億5711万7千円

税番号制度のシステム改修費で16万7千円、ふるさと納税の返礼品代で3150万円などの増額です。

平成29年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

50万円を追加

総額

13億3314万5千円

平成29年度前期高齢者交付金の決定通知による増額です。

中学校屋内体育館屋根及び外壁改修工事契約の締結

体育館の屋根及び外壁の防水工事を行うもの。契約金額は5648万4千円で石坂建設(株)と契約。

提出された議案等と賛否一覧

※○は賛成 ●は反対 ※議長は、採決に加わらない。		林祐司	藤井貞充	藤井照明	高橋隆雄	永井一行	横坂末吉	加藤美昭	高橋昇三	藤井富夫	林幸司	兵藤喜孝	加藤生
第2回定例会(平成29年6月7日~14日)													
承認第2号	専決処分事項の承認を求めることについて(税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
承認第3号	専決処分事項の承認を求めることについて(国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
承認第4号	専決処分事項の承認を求めることについて(平成28年度一般会計補正予算(第9号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
承認第5号	専決処分事項の承認を求めることについて(平成28年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
承認第6号	専決処分事項の承認を求めることについて(平成28年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
承認第7号	専決処分事項の承認を求めることについて(平成28年度介護保険特別会計補正予算(第4号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
承認第8号	専決処分事項の承認を求めることについて(平成28年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
報告第1号	平成28年度繰越明許費繰越計算書について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
報告第2号	放棄した私債権の報告について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
報告第3号	土地開発公社の財政状況報告について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第24号	固定資産評価員の選任同意について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第25号	村道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第26号	平成29年度一般会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第27号	平成29年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第28号	昭和中学校屋内体育館屋根及び外壁改修工事契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

総務民生常任委員会

村政一般、庶務、民生、保健、他の委員会に属さない事項を所管

請願書を審査。1件を採択。



8分団長より説明を受ける

「貝野瀬地内の消火栓改良を求める請願書」を審査
貝野瀬大堀区内の地下式消火栓4カ所については、車両の通行により蓋が開けられなかったり、雨水・凍結等により支障をきたしているの、消火栓を改良すべきとのことから全会一致

で採択。
今後、村道「貝野瀬沼田1号線」の舗装改良工事等が予定されていることから、消火栓の設置場所や修繕などは、状況を見ながら適切な対応を講じるよう当局に要請しました。

沼田警察署を視察

沼田警察署は、沼田市・片品村・川場村・昭和村・みなかみ町の1市1町3村が管轄区域で、交番が5カ所、駐在所が8カ所あります。当日は、管轄区域の概要や管内の山岳遭難・交通事故発生状況の説明と、山

岳警備隊の様々な遭難場所以で対応する装備品等について詳しく説明をしていただき、大変貴重な機会を得ることができました。



山岳警備隊の装備品

文教産建常任委員会

教育、産業、経済、土木、建設、簡易水道、農業集落排水等に関する事項を所管

請願書2件を審査。1件を趣旨採択。1件を不採択。

森下鎌沢区長より提出された「遍照寺西側の大森神社に続く坂道の脇にある雑木林の伐採のお願い」を審査

本案件については、土地の所有者や地域の方々との伐採が対応可能なのか、協議等が必要とのことから、3月定例会より継続審査となっておりましたが、今後、多面的機能支払交付金やぐんま緑の県民税等の実施により、対応を協議すべきことから賛成多数により趣旨採択となりました。

農業者戸別所得補償制度の復活を求める請願を審査

この制度は、主要穀物などの生産を行った農業者に対して、戸別補償をする制度です。

本村では、専業農家のためになるような新たな制度を創設するよう、国の状況を見据えながら働きかけを行っていくべきとのことから、賛成少数により不採択となりました。

利根商業高等学校を視察
利根商業高等学校は全国



新設の寄宿舎「峻嶺館」

で3校だけの学校組合立校として昭和33年に開校し59年の歴史がありますが近年、少子化や渋谷・前橋方面への進学で生徒数が激減しています。

渋谷利根商教育長より中学生に選択してもらえう新利根商元年にしたいと挨拶がありました。

また、濱野校長から活力に満ちた誇りある地域づくりのために、部活動の活性化、魅力ある学科・コースの創造と生徒の全国募集「みなかみ留学」などの説明を受けた後、人工芝の多目的グラウンドと寄宿舎の施設を視察しました。



人工芝の多目的グラウンド

スポーツを活かした村づくりを

村長 関係団体からご意見を伺い研究したい



兵藤 喜孝議員



今年は1,441人が参加

問

本村ではスポーツ活動が盛んで、レベルや意識の高さを感じている。スポーツが持つ可能性は無限大であり、交流の輪を広げ、心身の健康づくり、食育などに繋がると考える。是非、農業とともにスポーツを活かした村づくりを柱とした取り組みを願う。

答 村長

今後、河岸段丘ハーフマラソンや交流自治体在住者への市民優待サービスを活用し、スポーツを活かした村づくりを推進するため、体育協会をはじめ、関係者や関係団体の方々からご意見を伺い、研究してまいりたいと思います。

問

第5次総合計画では、村民にスポーツ・運動の習慣化を目指して軽スポーツなどの機会の充実を図る。そして、村民にアンケート調査を行い、多くの住民が週1回以上のスポーツ実施を目指すということだが、現状の取り組みについて伺う。

答 村長

今年は村体育協会主催の「第1回グラウンドゴルフ大会」の実施、「歩け歩け運動大会」を赤城山の船ヶ鼻登山道で行いました。村民に親しんでもらうために、各地域に情報発信をしたいと思います。

村民にスポーツ、運動の習慣化を



50周年を迎える村内バレーボール大会



林 幸司 議員

歴史的建造物を文化財指定し保存を

教育長 指定していくことが望ましいと考えております



武尊神社舞殿(貝野瀬)

答 教育長

報告書は、客観的な学術調査資料であり、歴史

問 貴重な文化遺産を次世代に継承するため、村内全域の社寺調査を実施し報告書にまとめた以後、施策の推進がなされていない。歴史的・文化的価値の認識と、これらを積極的に村の文化財として指定し、修復・保存を推進するよう求める。

国保広域化への対応は

的・文化的価値には触れられていません。専門家の意見を伺うなど検討していきたいと思っています。

この調査を基に、村として文化財指定していくことが望ましいと考えておりますが、指定する価値があるかどうか研究を進めて参りたいと思います。

問

来年度から強行される国保広域化・

答

村長

県移管は、給付費削減と国保税の負担増が目的である。

昭和村の医療給付費は県下最少なのに、国保税額は県下2番目に高い理由、広域化への対応、今後の対策を伺いたい。

課税所得が県下2位と高いことから交付金が少なく、保険税で賄わなければならないのが現状です。

県市町村連携会議での協議では、医療費を反映した算定を行うことでま

とまり、医療費が少ない昭和村には、有利になるかと思われます。今後、9月に仮算定を行い、来年度からの国保税率を検討していくことになりましたが、しっかりと対応していきたいと考えています。

臨時職員の待遇改善を

問

4割を超えた非正規雇用による低賃金が格差と貧困化をまねき、少子化の要因ともなっている。

答

村長

する見解、正規と同業務は正採用し、会計年度任用職員への置き換えはしないよう求める。

役場でも、国の行革指導により、非正規化させられ、保育園は6割が非正規という現状に。同一労働同一賃金に対

雇用形態に関係なく、労働の種類と量に基づく賃金政策と理解しています。

保育士・調理師・運転手の賃金改善に努めており、適正な職員の補充に努めていきたいと思っています。会計年度任用職員については、臨時・非常勤が増加しているなかで、適切な任用を進めてまいりたいと思います。

みなさんからの請願・陳情

自 平成28年12月16日 至 平成29年5月30日

受理 番号	受 理 年月日	件 名	請願・陳情者	紹介議員 氏 名	付 託 委員会	審議 結果
40	H28.12.16	請願書 遍照寺西側の大森神社に続く坂道の脇にある雑木林の伐採のお願い(鎌沢地区)	森下鎌沢区長 三井田正夫	兵藤喜孝	文教 産建	趣旨 採択
45	H29. 5.26	貝野瀬地内の消火栓改良を求める請願書	貝野瀬代表区長 林 照夫 第8分団分団長 鈴木幹朗 貝野瀬田岸区長 横坂 稔 // 大堀区長 吉野道夫 // 滝久保区長 小林高三	林 祐司 横坂末吉 林 幸司	総務 民生	採択
46	H29. 5.30	「農業者戸別所得補償制度」の復活を求める請願	利根沼田農民連 代 表 後藤利雄	林 幸司	文教 産建	不採 択

議会の動き

4月

- 22日 ●村の木「さくら」記念植樹
- 28日 ●議会全員協議会
- 29日 ●「昭和の日」記念イベント
「やさい王国 昭和村」フォトコンテスト表彰式

5月

- 8日 ●全国都市緑化よこはまフェア視察
- 9日 ●中学生海外派遣推進委員会
- 12日 ●春の道路愛護巡視
- 15日 ●利根郡体育協会総会
●定例議長会
●利根沼田学校組合議員協議会
●広域圏定例議員協議会
●利根沼田国民健康保険運営協議会
- 21日 ●船ヶ鼻登山道安全祈願祭
- 22日 ●利根地方総合開発協会定期総会
●昭和村商工会通常総会
- 26日 ●議会全員協議会
●利根沼田学校組合臨時会
●昭和村土地開発公社理事会
- 28日 ●河岸段丘ハーフマラソン大会
- 29~30日 ●県町村議会臨時総会・町村議会議長・事務局長研修会
- 30日 ●国民健康保険運営協議会
- 31日 ●全国町村議会議長・副議長研修会

6月

- 1日 ●議会運営委員会
●議会広報編集特別委員会
- 2日 ●横浜開港記念バザー視察及び横浜
市会表敬訪問
- 4日 ●利根沼田消防ポンプ操法競技会
- 5日 ●昭和村敬老会及び福祉大会
- 6日 ●赤城林間学園運営協議会総会
●農業振興地域整備促進協議会(前期)
- 7日 ●第2回昭和村議会定例会
本会議(初日)
- 8日 ●議会全員協議会
- 9日 ●総務民生常任委員会
- 12日 ●文教産建常任委員会
- 14日 ●本会議(最終日)

- 16日 ●昭和村PTA連絡協議会総会
- 20日 ●議会広報編集特別委員会
- 22日 ●利根沼田森林組合通常総代会
- 23日 ●昭和村ゲートボール大会
- 27日 ●昭和村ボランティアガイドの会
定期総会
●議会広報編集特別委員会

7月

- 4日 ●村づくり協力委員会と花植え
- 5日 ●議会広報編集特別委員会
- 10日 ●定例議長会
●利根沼田広域圏議員協議会
●農業委員会、さくら工房と総合運動公園周辺下草刈り
- 12日 ●昭和村青少年健全育成大会
- 13~14日 ●利根郡町村議会議員・事務局長研修会



新婚さんの記念植樹

横浜市会表敬訪問及び 全国都市緑化よこはまフェア視察

5月8日、横浜市会へ表敬訪問、全国都市緑化よこはまフェアを視察しました。会議室にてよこはまフェアの概要説明を受け、「里山ガーデン」と「ブーラシア」を視察しました。その後、議会応接室にて市会との歓談が行われました。



里山ガーデン

視察・調査・トピックス

玉村町との交流会

4月6日、玉村町議会との合同研修会が行われ、「玉村版、地域ケアシステムの構築に向けて」と題し、事業の実績と課題について担当係長よりご説明いただきました。

周辺都市のベッドタウンとして人口増となった玉村町は、今後、高齢化の加速が予想されています。介護が必要になっても住み慣れた地域で暮らし続けるための体制づくりとして、交流の輪(場所)を広げる、地域社会の中でのなじみの関係を継続するために、筋力向上トレーニング事業・ふれあいの居場所づくり等を行っています。

登山者の無事故無災害を願って

5月21日、昭和村結婚の森で赤城山船ヶ鼻登山道の安全祈願祭が行われました。神事後、希望者による登り初めを行いました。



春の道路愛護巡視

5月12日、各行政区で実施していた道路愛護運動の実施状況、また昨年9月に発生した大規模水害による道路損壊箇所の復旧状況の確認等について巡視しました。



全員協議会

4月・5月・6月に行った全協での協議事項

項は以下のとおり。

4月28日

(1) 役場庁舎耐震対応報告について

庁舎耐震対応庁内検討委員会(委員長・藤井総務課長)より、庁舎耐震対応報告書が提出された。この報告については、議会が要望したものである。

① 庁舎の現状と耐震診断結果

昭和45年に庁舎が建設されて46年が経過。昭和56年に現行の耐震基準が制定され、平成23年3月に行った耐震判定基準は、地下部分が最下位ランクのD3。総合判定はB3だった。片品川方向の揺れに弱く、耐震補強をすると庁舎内の移動に支障をきたす。

② 他市町村の耐震改修の実地状況調査

耐震改修を行った川越

市・熊谷市と新築を行った榛東村・板倉町の実例を比較検討した。

	メリット	デメリット
改修	- 建設用地の買収、仮設庁舎の建設がないため、工事費が新築よりも安い。 - 新築よりも工期が短い。	- 建将来的には新築が必要。 - バリアフリー化、高度情報化等に対応できない。 - 工期中は庁舎内の騒音や環境の悪化、住民サービスの低下が想定される。
新築	- 建物の寿命が延びる。 - 防災機能・防災拠点としての役割が向上。 - バリアフリー化に対応。 - 来庁者の利便性の向上。	- 費用が多額になると住民の理解を得るのが難しい。 - 建設場所の選定。(移転、現在地)

③ 庁舎に求められる役割と機能

庁舎の機能と役割を「改修」と「新築」とで比較検討した。

議員からは、熊本地震の際に庁舎が崩壊し、防災拠点としての機能がなくなり災害復旧に支障をきたしたことについての意見、質問が多数を占めた。

④ 費用及び財源の検討

耐震・改修・新築費、仮設庁舎建設費、事務移転費、解体費、土地取得費(移転の場合)、必要となる面積等、様々な方法・場面を想定した協議を行った。

⑤ 結果報告及び今後

議会でも庁舎問題の勉強会を実施する予定であり、改修と新築の両案を突き合わせ、より良い方向に進めるよう、当局に提案していきます。

(2) 平成29年度ふるさと納税返礼品の扱いについて

過熱化する返礼品の扱いについて総務省より、ふるさと納税に係る返礼品等についての対応という通達があった。

ふるさと納税の目的の明確化、返礼品のあり方、寄附金額に対する返礼品の金額を3割程度にするというもので、平成29年6月1日より対応。

【平成28年度の実績及び使用目的】

	金 額	件 数
教育・文化づくり	3,317万3千円	1,235件
健康・福祉づくり	2,019万7千円	587件
自然・生活環境づくり	1,918万円	790件
農業・産業振興づくり	1,750万1千円	938件
その他、村長が必要と認めたもの	7,789万1千円	1,825件
合 計	1億6,794万2千円	5,375件

(3) 太陽光発電施設建設工事について

糸井字向北河原において、太陽光発電施設の工事が4月20日より着手されている。

(4) 公共施設等調査

村内にある公共施設の管理運営、保存状況について

視察。その後、意見交換を行った。

5月26日

(1) 昭和村第5次総合計画における実施計画の進捗状況について

平成27年度～平成29年度までの計画進捗状況を検証。継続事業、新規事業の説明を受け、議員からも提言をした。

(2) 税条例の一部改正専決処分について

(3) 国民健康保険税条例の一部専決処分について

6月8日

(1) 長者之原工場用地(旧営林署跡地)の土壌調査について

(2) 昭和中学校体育館屋根及び外壁改修工事請負契約について

(3) 公共施設等調査

4月の全協に引き続き、村内にある公共施設の管理運営、保存状況について視察を行った。

問

村でも赤城山登山道の整備を考え、新たな観光・交流人口の増加につながる取り組みとして大きな期待をしています。そこで、登山道整備に伴い、施設やトイレなどの周辺整備をどう考えているのでしょうか。

また、このエリアを観光の拠点として、どのような取り組みを行っていくのでしょうか。

答

登山道を整備するには、コースの検討後、森林管理署との協議により土地の使用申請の手続きが必要になります。整備後は、新たな観光資源として、周辺の宿泊施設との連携を図ることにより、リピート型の滞在スポットとなることが考えられます。

結婚の森についてもビューポイントを整備し、エリア全体を観光の拠点的な位置付けをしていきたいと考えています。

その後

赤城山船ヶ鼻登山道については、村が森林管理署から借り受け、村内の登山愛好者の方々等により整備が行われ、昨年8月に開通式を行いました。

船ヶ鼻山は、標高1,466mで、^{うしいし}牛石(5.8km)と^{ならみず}櫓水(4km)の2コースがあります。上越国境の峯々を背に、2～3時間で登ることができ、初級～中級のコースになっています。

平成28年度に、駐車場を整備し、案内看板・標識等を設置しました。また、登山口となる「結婚の森」には、ビューポイントとなる^{あずまや}四阿が完成し、今年度は仮設トイレに替わる多目的トイレを設置する予定です。



赤城山登山道と周辺整備は

追跡
シリーズ

28

あの問題は



議員が行う提言などは、村政にどう反映されているのか。皆さんからの請願や陳情は議会採択後、どのように処理されているのか。その後の経過を追跡します。

(平成27年9月定例議会一般質問)



活力ある女性のために

金井ゆき江さん



(椽久保)

私は昭和村婦人会の会員として活動しています。一年間の事業内容は色々あり、村から補助金を頂き、大変感謝しております。

住み良い村づくりのためには、女性が元気でなければならぬと思います。私たちは活動を通じて、元気な婦人会、地域とのつながりを大切にする婦人会でありたいと思っています。数年前から会員が減少していますが、地域になくてはな

今回は、4名の方に「議会に望むこと」について声を届けていただきました。

らない団体だと思います。

今年度、昭和村若妻会は休会となりました。そこで活動していた方、婦人会に入って活動してみませんか？幸い、椽久保婦人会には若い人が会員として入ってくれました。日頃忙しい生活の中で活動に参加するのは大変ですが、楽しいこともたくさんあります。休部状態の支部がたくさんありますが、ぜひ昭和村議会の皆様に入会の声かけをしていただき、次の世代へ受け継がれてほしいと願っています。

村の支援に感謝

澤浦 幸子さん



(赤城原)

昭和村に嫁いで23年。主人しか頼る人がいなかった私も、この村で家族ができました。大自然の中で温かい地域の皆さんに囲まれ、充実した毎日を送っています。

子育てをしていく中で思いう話もたくさんありますが、そのひとつに昭和村柔道部の全国大会出場がありました。県内では優勝した一校だけが出場できる大会です。開催会場は、三重県伊勢市でした。

村の予算から応援バスを出していただき、学校の先生方やPTAの皆さん方が応援にかけつけてくださいました。とてもありがたかった出来事です。

昭和村は過疎化が進んでいるとは言われますが、子

どもたちや若者は元気に活動をしています。
この村で素敵な方々との出会いがあり、私の人生は

大きく変わりました。この先も将来を担う子どもたちへの応援を宜しくお願い申し上げます。





住みやすい村づくりに

真下 亜美さん



(森下下宿)

私はこの昭和村で育ち、22年目を迎えますが、ちょうど今月出産を予定しております。妊婦期間中は手続きや相談等で役場の皆様には親切にしてください、大変お世話になりました。

私が妊婦になって初めて気付いた点がいくつかあります。それは母子手帳の交付とともに妊婦健康診査費用の一部を助成する助成券の交付や、残念ながら私は参加することができなかったのですが、プレママ広場という交流の場があること。また、ぐーちよきパスポートという、お得なサービスが受けられるカードが貰えるということです。毎回の高額な検診の費用を負担していただけることは大変嬉しく、すごく助かって

います。

そして最も嬉しかったのが、思いやり駐車利用証制度というものです。お腹が大きくなるにつれて買い物に行くのが大変になる等の心配がありました。この制度のおかげでとても助かりました。

このように、子どもを授かってから昭和村の妊婦に優しい制度をたくさん知ることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。これからもより良い村づくりのため、ご尽力をお願いいたします。

除雪について

横坂 和佳さん



(田岸)

今回、「議会に望むこと」というテーマで話を頂き、何を書こうかと考えたところ、これから暑い夏を迎えるわけですが、最初に頭に

思い浮かんだ「冬の除雪」について書こうと思いましたが。

私が子どもの頃は、雪が降れば楽しいことばかり考えていました。就農して子どもを持つ親になってからは考えが変わってきました。雪が降れば、ハウスの雪落としや子どもたちを保育園・中学校へ送迎するために家の雪かきをしなければなりません。除雪区域ではないので、たくさん雪が降ってしまうとバスが通る県道に出るまでが大変です。家の前に積もった雪を、県道まで車で押しながら出ていかなければならないのです。そして、同じように何台も通るため轍(わだち)になり、その雪がとけると今度は氷の道になります。小学生も通学で利用するので大変危険です。

このような悩みは他の地区でも持っていることだと思っています。限られた予算の中ではあると思いますが、除雪区域外も後日見回りをしていたら、除雪していただけるとありがたいです。

地域でがんばる人

太々神楽保存会 会長 藤井洋一さん



(永井)

永井太々神楽の由来と活動状況について紹介いたします。この会は、今から約140年前の明治16年に地元の有志数人により設立されたそうです。会の運営進行をするにあたり旧北橋村下南室の太々講をモデルとして、現在の舞が確立したと聞いております。笛や太鼓の音色で春を告げる4月15日前後の日曜日に箱根神社の祭りに村の平和と五穀豊穡、無病息災を祈願し奉納しております。

心に安らぎと潤いを与えてくれたのが郷土芸能「太々神楽」ですが、この素朴な文化を末永く保存していくのは容易ではありません。

特に後継者問題をはじめとして数々の課題が山積みした中で、長い間、会員7人ほどで続けてきましたが、若い人たちが4人ほど入会していただいたことで、大いなる活性化につながりました。また、この会を末永く継続させるためにコミュニティ資金を活用させて頂き、面の修理や衣装等を新調し、早速4月に着用し、見栄えの良い演技ができて大変感激しております。先人達が延々と築き育てた貴重な民族文化を後世に伝承できますよう、努力したいと思います。地域の皆様方には今後とも一層のご指導ご協力をお願い申し上げます。

議員さんに感謝

鎌沢田んぼでは1～2年田植え時期になると水の騒ぎで大変な思いをしています。水量が少ないのに堰が傷み、水漏れがひどく、下の方まではほとんどくurai流れてきません。

年老いた私に対処は大変なので朝早く水掛にいき、このままではと思い、近くの議員さんのところへ相談にいったところ、快く受け止めていただき、その日の午前10時頃には応急処置をしていただきいつも流れが良く、みんな喜んでいます。

これからも村民みんなのため、ご面倒をよろしく願いいたし、お礼の言葉といたします。

81歳の老母より

編集室から

安全祈願祭のあと、船ヶ鼻に登ってみました。毎日目にする身近な山ですから、軽い気持ちで出かけてみたのですが、結構キツイ道のりでした。体力の衰えと日頃の不摂生を感じながらも爽やかな一日となりました。

多くの人の熱意により整備された登山道で村の一番高いところについてみてはいかがですか。暑さ厳しい折、健康に留意され、お体、ご自愛くださいますように。

永井 一行 記



議会広報編集特別委員会

委員長 藤井 貞充

副委員長 高橋 隆雄

委員

永井 一行 横坂 末吉

林 祐司 藤井 照明

兵藤 喜孝 加藤 生